

特別講演会のお知らせ

長野 一也 先生

和歌山県立医科大学大学院医学薬学総合研究科・病態解析学研究室
教授

演題：「薬剤学（DDS）・薬品資源学・衛生薬学を基盤にした病態解析学研究」

日時： 2025年6月9日（月）16:00～

場所： 北海道大学薬学部 1階 第一講義室

主催： 日本薬学会北海道支部・北海道 DDS 研究会

概要

Drug Delivery System (DDS) とは、「医薬品が、必要な時に、必要な量だけ、必要な部位に送達される技術」である。そのため、DDS の確立は、薬効を最大化することのみならず、副作用も大幅に低減させることができ、薬物治療の最適化につながることを期待されている。

そのため講演者もこれまで、DDS 研究に憧れを持ち、DDS の実現に適う創薬ターゲットの探索や医薬品シーズの開発を進めてきた。その一方で、DDS 領域のみならず、薬品資源学や衛生薬学領域の研究や教育にも従事する機会をえたうえで、現在、和歌山県立医科大学・薬学部の病態解析学研究室を主宰させていただいている。このような背景もあって、これまでの経験を活かして、新たな病態解析学研究の展開を目指している。

そこで本講演では、これまでの薬剤学（DDS）・薬品資源学・衛生薬学領域における研究成果を中心に紹介させていただいたうえで、今後の病態解析学研究の展望について、時間の許す限り、議論させていただきたい。

連絡先：北海道大学大学院薬学研究院 薬剤分子設計学研究室
山田 勇磨 (u-ma@pharm.hokudai.ac.jp)